

## 県職交渉（R6確定③）概要

- 1 日時 令和6年11月26日（火）
- 2 場所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長、人事課長外  
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議題 両立支援、通勤手当、獣医師の初任給調整手当、再任用職員、地域手当

【参考】R6確定交渉③ 提案内容

- 通勤手当について、令和7年4月から、東広島・呉自動車道をはじめとした無料のバイパス等の認定について、バイパス等を利用する場合に「片道の通勤時間が10分以上短縮されること」を求める要件を、「片道の通勤時間が長くないこと」としたい。
- 獣医師の初任給調整手当について、人材確保の観点から、月額最大60,000円まで引き上げることとしたい。
- ライフサポート休暇1号について、常勤職員については令和7年1月から、会計年度任用職員については令和7年4月から、日又は時間を単位として、合計2日の範囲内で取得できるよう、見直しを行いたい。
- その他の課題等については、前回説明した内容等により、引き続き議論したい。

項目	組 合 主 張	当 局 回 答
両立支援	○ライフサポート休暇1号の提案について、改めて説明してくれ。	○連続ではない取得を可能とすることに加え、時間単位での取得についても人事委と調整してきたものだ。
通勤手当	○バイパスの10分短縮要件について提案があったが、なぜ要件廃止ではないのか。 ○「長くない」ということは同じ時間でも良いのか。	○有料道路以外の経路は「最短」である必要があり、距離に加え時間も長くなると、対外的な説明が難しい。 ○はい。
獣医師の初任給調整手当	○提案の概要を説明してくれ。 ○在職者も対象になるのか。 ○リクルートも合わせて、広島県が選ばれるよう頑張ってくれ。	○関係局からの意見や皆さんとの議論も踏まえ協議を進めてきた。全国1位までは行かないが、採用初年度6万円まで引き上げたい。 ○はい。 ○今回の手当引き上げと合わせ、引き続き人材確保に努めていきたい。
再任用職員	○一時金等が不均衡になっているが、課題認識はどうか。 ○何年間もずっと同じ状況だ。	○再任用職員だけ差があることは受け止めないといけない。モチベーションの観点から課題があると認識している。 ○大きな動きがあると力になるので、引き続き知事会を通じて国に意見を出していく。
地域手当	○適当な勧告であるという認識は変わらないのか。	○人事委として調査した上での勧告であり尊重せざるを得ない。 ○モチベーションへの影響も含め、広島市以外で下がることや地域間の差が広がることの重みは改めて受け止める。